

< 組織目標 >

しかけ・まかせ・認め合う機会を設け、自己有用感を高める

本県教育の目標

ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をつちかう
じょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う
郷土を愛し
協力しあう心を育てる

水戸市の教育目標

知性にとみ、心身ともに
健全な風格をそなえた人間
(水戸人)の形成につとめる

ふたばっ子

◆ 落ち着いて

○ 自己有用感が高まった子

いばらき教育プラン

Ⅲ「新しい人財育成」
茨城県の未来をつくる「人財」を育て、日本一子どもを産みや育てやすい県を目指します。

水戸を愛し、世界で活躍できる人材の育成

「規律と協働を高める八策」

♣ よく学び

○ 主体的に学習に取り組み
学び合える子

♥ 心豊かに

○ あたりまえのことを
あたりまえにできる子

♠ たくましく

○ 人と関わるよさを
味わい、進んで
チャレンジできる子

♣ チーム「よく学び」

○しかけ・まかせ・認め合う
ことを意識した授業実践
・学びの重点7施策

♥ チーム「心豊かに」

○「みそあじさ」を
しかけ・まかせ・認め合う
・心の重点7施策

♠ チーム「たくましく」

○しかけ・まかせ・認め合う
場面のある行事や活動の推進
・たくましさの重点7施策

♣ ♥ ♠ ふたばっ子チャレンジプログラム (FCP)

◆ 小中一貫教育活動

小中がつながる あたたかな 学校づくり

児童にとって

- ・ 安心・安全な学校
- ・ 社会に出て必要になる「あたりまえ」を繰り返し丁寧に学べる学校
- ・ 試行錯誤や失敗が許され、安心してチャレンジができる学校
- ・ 互いのよさや違いを認め合える学校
- ・ いじめの未然防止と早期発見・早期対応が図られる学校

保護者にとって

- ・ 子どもの育ちを気にかけて、伝える学校
- ・ 保護者の立場に立った分かりやすく丁寧な情報発信がある学校
- ・ P T Aと連携して子どもの育ちを支える学校
- ・ 家族がかかわる場を位置付けている学校

地域にとって

- ・ 地域で進んであいさつができる児童を育む学校
- ・ 地域の人と交流する場を創り出す学校
- ・ 地域行事に児童が関心をもてる学校
- ・ 学校の取組が見えるホームページ等のこまめな更新

職員にとって

- ・ それぞれの持ち味を生かして協働する、安心して働ける職場
- ・ 働き方改革を推進する職場
- ・ 心に届くスクールコンプライアンスの確立
- ・ 小さなりリスクでも声を掛け合うことで学校事故の未然防止
- ・ 小中一貫教育を活用した相互協力と研修